



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場会社名 兼房株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁

TEL 0587-95-2821

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,055	△0.4	628	△6.3	742	19.6	486	61.8
24年3月期第3四半期	11,102	9.1	670	46.3	620	112.4	300	48.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 365百万円 (145.6%) 24年3月期第3四半期 149百万円 (242.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	35.01	—
24年3月期第3四半期	21.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	21,533	17,703	82.2	1,273.55
24年3月期	21,640	17,545	81.1	1,262.21

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,703百万円 24年3月期 17,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—		
25年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	1.3	1,070	17.7	970	△4.3	620	26.4	44.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	14,310,000 株	24年3月期	14,310,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	409,406 株	24年3月期	409,231 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	13,900,648 株	24年3月期3Q	13,900,769 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況(製品別売上高、国内・海外別売上高)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費を中心に緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州の債務問題は依然として先行き不透明であり、その影響が中国等新興諸国に波及したことなどにより、厳しい状況が続きました。一方、わが国経済は、復興関連需要やエコカー補助金などによる回復効果はあったものの、歴史的円高の長期化や海外景気下振れなどの影響を受けて、国内景気は秋以降、後退色を一層強めました。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、復興需要や住宅エコポイントなどを背景に新設住宅着工戸数は持ち直しの動きが見られ、住宅関連刃物が堅調に推移したことにより、前年同期比微増となりました。一方、海外での売上は、米国市場での自動車関連刃物や東南アジア市場等で合板関連刃物が比較的好調であったものの、欧州市場での景気低迷により木工関連刃物が低い伸びにとどまったことなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は110億5千5百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益は6億2千8百万円（前年同期比6.3%減）となりました。また、当第3四半期連結累計期間終盤にかけて急激な円安となったことにより為替差益を1億2千2百万円計上し、経常利益は7億4千2百万円（前年同期比19.6%増）、四半期純利益は4億8千6百万円（前年同期比61.8%増）となりました。セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内では住宅関連刃物が増加したものの、海外では自動車関連刃物などが減少したことなどにより、売上高は98億9千3百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益は3億6千9百万円（前年同期比36.6%減）となりました。

② インドネシア

合板関連刃物などが増加し、売上高は11億3千8百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は4千6百万円（前年同期は4千9百万円の営業損失）となりました。

③ 米国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は5億4千5百万円（前年同期比2.7%増）となり、利益面では経費削減などにより営業利益は8千9百万円（前年同期比30.6%増）となりました。

④ 欧州

木工関連刃物などが減少し、売上高は8億4千5百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益は9千8百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

⑤ 中国

製本紙工関連刃物などが増加し、売上高は10億7千3百万円（前年同期比4.8%増）となり、利益面では生産設備増強により売上原価が増加し、営業利益は2千3百万円（前年同期比58.6%減）となりました。なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて1億6百万円減少して215億3千3百万円となりました。流動資産は現金及び預金が減少したことなどにより、前期末比6億2千万円減少の115億4千4百万円となりました。固定資産は有形固定資産が3億9百万円増加したことなどにより、前期末に比べて5億1千4百万円増加の99億8千9百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、賞与引当金の減少などにより、前期末比2億6千3百万円減少して38億3千万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額が前期末比1億2千万円減少したものの、利益剰余金が前期末比2億7千8百万円増加したことにより、前期末比1億5千7百万円増加して177億3百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の81.1%から82.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の減価償却費は10,022千円減少し、売上総利益は7,719千円増加、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ8,606千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,828,698	3,361,916
受取手形及び売掛金	4,126,453	4,012,759
商品及び製品	1,332,194	1,471,111
仕掛品	818,292	742,619
原材料及び貯蔵品	1,518,709	1,568,111
その他	562,581	412,085
貸倒引当金	△21,642	△24,263
流動資産合計	12,165,285	11,544,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,668,067	2,863,712
機械装置及び運搬具(純額)	3,164,956	3,245,167
その他(純額)	2,436,567	2,470,106
有形固定資産合計	8,269,590	8,578,986
無形固定資産	139,105	315,177
投資その他の資産	1,066,398	1,095,293
固定資産合計	9,475,094	9,989,457
資産合計	21,640,380	21,533,797

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,838,097	1,595,731
未払法人税等	83,588	78,082
賞与引当金	336,086	107,383
その他	1,120,415	1,369,839
流動負債合計	3,378,187	3,151,036
固定負債		
退職給付引当金	483,590	423,764
その他	232,867	255,921
固定負債合計	716,457	679,685
負債合計	4,094,645	3,830,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	13,871,930	14,150,052
自己株式	△208,420	△208,510
株主資本合計	17,973,900	18,251,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,931	232,195
為替換算調整勘定	△624,096	△781,051
その他の包括利益累計額合計	△428,164	△548,855
純資産合計	17,545,735	17,703,075
負債純資産合計	21,640,380	21,533,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,102,941	11,055,456
売上原価	7,437,254	7,424,436
売上総利益	3,665,687	3,631,020
販売費及び一般管理費	2,995,270	3,002,633
営業利益	670,417	628,386
営業外収益		
受取利息	4,030	2,778
受取配当金	16,539	15,576
保険配当金	9,469	9,658
為替差益	—	122,319
その他	12,373	17,395
営業外収益合計	42,412	167,727
営業外費用		
売上割引	23,896	25,300
為替差損	67,535	—
デリバティブ評価損	—	26,475
その他	699	1,980
営業外費用合計	92,131	53,755
経常利益	620,697	742,359
特別利益		
固定資産売却益	1,083	459
会員権売却益	176	—
特別利益合計	1,260	459
特別損失		
固定資産除却損	6,870	5,798
減損損失	—	27,182
会員権評価損	900	—
投資有価証券評価損	43,239	—
投資有価証券売却損	—	3,406
特別損失合計	51,009	36,387
税金等調整前四半期純利益	570,947	706,431
法人税等	270,231	219,799
少数株主損益調整前四半期純利益	300,715	486,632
四半期純利益	300,715	486,632

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	300,715	486,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77,844	36,263
為替換算調整勘定	△73,867	△156,954
その他の包括利益合計	△151,712	△120,691
四半期包括利益	149,003	365,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,003	365,941
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,379,188	928,562	530,877	914,477	340,299	11,093,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,966,498	57,578	45	104	683,462	2,707,688
計	10,345,687	986,140	530,922	914,581	1,023,761	13,801,093
セグメント利益又は損失(△)	583,353	△49,185	68,607	105,413	56,175	764,364

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	9,537	11,102,941	—	11,102,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	2,707,823	△2,707,823	—
計	9,672	13,810,765	△2,707,823	11,102,941
セグメント利益又は損失(△)	3,340	767,704	△97,287	670,417

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。
2. セグメント利益の調整額△97,287千円には、セグメント間取引消去△79,815千円、棚卸資産の調整額△24,559千円、その他7,087千円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,237,629	1,022,781	545,117	845,245	395,539	11,046,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,655,523	115,804	—	19	677,502	2,448,850
計	9,893,152	1,138,586	545,117	845,265	1,073,042	13,495,164
セグメント利益	369,607	46,727	89,584	98,662	23,238	627,820

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	9,143	11,055,456	—	11,055,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	2,448,985	△2,448,985	—
計	9,278	13,504,442	△2,448,985	11,055,456
セグメント利益	3,660	631,480	△3,094	628,386

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額△3,094千円には、セグメント間取引消去9,462千円、棚卸資産の調整額△13,821千円、その他1,264千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が「日本」で8,606千円増加しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

日本セグメントにおいて、売却処分意思決定を行った資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。また、解体処分意思決定を行った資産について、除却する固定資産の帳簿価額を全額減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において27,182千円であります。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年 同期比	25年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平 刃 類	3,753	33.8	3,631	32.8	96.8	5,010	33.4
カ ッ タ ー 類	2,564	23.1	2,694	24.4	105.1	3,620	24.2
丸 鋸 類	4,639	41.8	4,582	41.5	98.8	6,170	41.1
商 品	114	1.3	146	1.3	101.5	200	1.3
合 計	11,102	100.0	11,055	100.0	99.6	15,000	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年 同期比	25年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	7,112	64.1	7,121	64.4	100.1	9,730	64.9
海 外	3,990	35.9	3,933	35.6	98.6	5,270	35.1
ア ジ ア	2,163	19.5	2,221	20.1	102.7	2,940	19.6
ア メ リ カ	660	5.9	671	6.1	101.6	920	6.1
ヨ ー ロ ッ パ	1,023	9.2	920	8.3	89.9	1,240	8.3
そ の 他	142	1.3	119	1.1	84.4	170	1.1
合 計	11,102	100.0	11,055	100.0	99.6	15,000	100.0